第59回日本医学教育学会学術大会

The 59th Annual Meeting of the Japan Society for Medical Education

寄附金募集要項
（公益財団法人肥後医育振興会）

■会　期　　2027年7月30日(金)～８月1日(日)

■会　場　　熊本城ホール（熊本市）

■大 会 長　　吉田 素文

熊本大学大学院生命科学研究部 総合医学教育学講座 教授

実行委員長　　谷口 純一

天草郡市医師会立 天草地域医療センター 総合診療科 部長

第59回日本医学教育学会学術大会 支援のお願い

謹啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこのたび、第59回日本医学教育学会学術大会を、2027年7月30日（金）から8月1日（日）まで、熊本城ホールにて開催させていただくこととなりました。歴史ある本学会の学術大会を熊本の地で開催できますことを大変光栄に存じますとともに、皆様を火の国・熊本にお迎えできることを心より楽しみにしております。

本大会のテーマは、「継承する火脈　交差する知脈 ～医学教育のスクランブル交差点～」といたしました。

熊本には、藩立医学寮「再春館」以来約270年にわたり、医学と医療人育成に注がれてきた情熱と志があります。それを未来へ受け継ぐ「火脈」と、さまざまな人、領域、世代の知と実践が交わり、新たな価値を生み出す「知脈」。この二つの言葉に、医学教育のこれまでを振り返り、これからを皆様とともに考えたいという思いを込めました。

いま、医学教育・医療者教育は新たな転換点にあります。人口減少や医療人材の偏在、価値観やキャリアの多様化、国際的な人材交流、ICT・生成AIの進展など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。一つの専門、一つの職種、一つの世代だけでは答えを見いだせない課題も増えています。

だからこそ本大会を、医学・歯学・看護学をはじめとする多様な医療者教育、大学と地域、教育者と学習者、国内と海外、そして世代を越えた人々が、それぞれの「火」と「知」を携えて集う「医学教育のスクランブル交差点」にしたいと考えています。

それぞれの道を歩んできた人々が熊本で出会い、語り合い、知と経験を交差させ、そしてまた、それぞれの道へ歩み出す。その交差から生まれた新しい知やつながりが、次の医学教育を支える「知脈」となり、やがて次の世代へ受け継がれる新たな「火脈」となることを願っています。

皆様がそれぞれの「火」と「知」を携えて熊本に集い、交わり、新たな火と知を携えてそれぞれの地へ戻っていく。

そんな3日間を皆様とともにつくりたいと思います。火の国・熊本で、医学教育のこれまでとこれからをともに語り合えることを、心より楽しみにしております。

本会の開催につきましては、できる限り簡素に行い経費を抑える所存ではございますが、参加費収入のみでは運営できないのが現状でございます。諸事ご多難の折、誠に恐縮でございますが、医師教育にとどまらず、広く医療者教育に資する本会の趣旨にご賛同いただき、ご支援を賜りたく存じます。

本来ならば拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面をもってご高配とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますのご発展を祈念いたします。

謹白

2026年11月吉日

第59回日本医学教育学会学術大会
大会長　吉田 素文
熊本大学大学院生命科学研究部
総合医学教育学講座 教授



開催概要

１．大会名：第59回日本医学教育学会学術大会

２．テーマ：継承する火脈　交差する知脈 ～ 医学教育のスクランブル交差点 ～
Inheriting the Flame, Converging Streams of Knowledge in Medical Education

３．大　会　長：吉田 素文　熊本大学大学院生命科学研究部 総合医学教育学講座 教授
実行委員長 ：谷口 純一　天草郡市医師会立 天草地域医療センター 総合診療科 部長

４．会　期：2027年7月30日（金）～8月1日（日）
＊プレコングレスプログラム　7月29日(木)

５．会　場：熊本城ホール　〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町３-４０

６．参加者数：約1,500名（予定）

７．大会事務局：熊本大学大学院総合医学教育学講座
〒860-8556
熊本県熊本市中央区本荘1-1-1

８．運営事務局：株式会社コンベンションサポート九州
〒862-0975
熊本市中央区新屋敷1-14-35クロススクエア熊本九品寺7F-F
TEL：096-373-9188　FAX：096-373-9191
E-mail：jsme59@higo.co.jp
https://jsme59.secand.net/

寄附金募集要項（公益財団法人肥後医育振興会）

【寄附金募集要項】

１．募金の名称　第59回日本医学教育学会学術大会　寄附金

２．寄附目標金額：　合計　1,000,000円

３．寄附金の使途　第59回日本医学教育学会学術大会開催の為の費用に充当

４．募金期間（申込書提出期限）2026年10月15日(木)～2027年7月29日(木)

５.寄附金の振込方法

●今回のご寄附を「公益財団法人 肥後医育振興会」を通じてお手続きしていただきますと、ご寄附当該年の所得税、住民税について「寄附金優遇措置」の対象となります。8ページの「公益財団法人への寄附金に関する税制度について」をご一読いただきますようお願い申し上げます。

●ご寄附の際には、

①　次ページ掲載の「公益財団法人肥後医育振興会　寄附申込書」を運営事務局までお送りください。

②　最寄りの金融機関において、備え付けの振込用紙を用いて下記の振込先へ、寄附申込書に記載の金額をお振り込みください。

なお、ＡＴＭやインターネットバンキング等により振り込みされても差し支えありません。

振り込まれた金額が「寄附金受領証明書」の金額となります。

（注）　学会事務局及び公益財団法人肥後医育振興会からは、振込先が印刷された振込用紙は送付いたしませんので、ご留意ください。

●お振込の確認がとれましたら、「寄附金受領証明書」を送付いたしますので、

翌年の申告まで大切に保管してください。

【寄附金振込先】

銀 行 名：肥後銀行　支 店 名：本店営業部（店番101）　口座番号：普通　2639605

口座名義：公益財団法人 肥後医育振興会　理事長　松下修三

フリガナ：　ザイ）ヒゴイイクシンコウカイ

住　　所：熊本市中央区本荘２－２－１（ＴＥＬ：096-373-5425）

◆公益財団法人を通さず直接学術集会へご寄附の場合◆

学会ホームページの申し込みフォーム（P16記載）より申込みの上、下記へのお振込みをお願いいたします。

肥後銀行（0182）　南熊本支店（108）　普通口座（1）

口座番号：1781043

口座名義：第５９回日本医学教育学会学術大会　大会長　吉田　素文

フリガナ：ﾀﾞｲｺﾞｼﾞｭｳｷｭｳｶｲﾆﾎﾝｲｶﾞｸｷｮｳｲｸｶﾞｯｶｲｶﾞｸｼﾞｭﾂﾀｲｶｲ ※ﾌﾘｶﾞﾅはすべて大文字、学会名まで

◆お問合せ◆　第59回日本医学教育学会学術大会 運営事務局

株式会社コンベンションサポート九州　TEL：096-373-9188　E-mail:jsme59@higo.co.jp

公益財団法人への寄附金に関する税制度について

公益財団法人肥後医育振興会

公益財団法人肥後医育振興会へご寄附をいただいた場合には、次のような優遇措置を受けることができます。
当財団の維持会費（賛助会費）についても、同様の優遇措置を受けることができます。

● 個人の寄附金に対する優遇措置

1 所得税の寄附金控除

所得税については、下記の①所得控除制度か②税額控除制度かのいずれかを選択して、減税効果の高い方で所得税の確定申告をすることができます。
税額控除制度は、所得控除制度に比べ、特に小口の寄附金支出者への減税効果が高いことが特徴です。
本財団は、行政庁（熊本県）から税額控除対象法人の証明を受けています。

① 所得控除制度

次の計算式により得られた額が税額となります。

（所得金額 －（寄附額－2,000円））× 所得税率 ＝ 税額

※1「寄附額」は所得金額の40％が限度

② 税額控除制度

次の計算式により得られた額が税額となります。

所得金額 × 所得税率 －（（寄附額－2,000円）× 40％）＝ 税額

※1「寄附額」は所得金額の40％が限度

※2「（寄附額－2,000円）×40％」（税額控除額）は所得税額の25％が限度

2 住民税の寄附金税額控除

都道府県・市町村の条例により指定した寄附金は、次の金額が個人住民税の額から控除されます。

・都道府県民税控除額 （寄附額－2,000円）×４％
・市町村民税控除額 （寄附額－2,000円）×６％

※1「寄附額」は所得金額の30％が限度

※2 この取扱いは、寄附金を支払った年の翌年１月１日に居住している都道府県・市町村が、本財団への寄附金を条例指定している場合に受けることができます。

● 法人の寄附金に対する優遇措置

法人が公益財団法人に対して支出した寄附金は、一般の寄附金の損金算入限度額とは別に、次の特別損金算入限度額の範囲内で損金に算入できます。

（資本金等の額×当期の月数／12×0.375％＋所得金額×6.25％）×1／2

● 留意事項

① 所得税の寄附金控除と住民税の寄附金税額控除の両方の適用を受けるためには、所得税の確定申告をする必要があります。

② サラリーマン又は年金受給者の方で、所得税の確定申告書を提出せず、住民税の寄附金税額控除の適用のみを受けようとする場合の寄附金税額控除の申告については、寄附金を支払った年の翌年1月1日に居住している市町村に対する簡易な申告によることができます。

③ 申告に当たっては、本財団が交付した寄附金受領証明書が必要です。また、税額控除制度を選択される方は、熊本県が発行した税額控除に係る証明書（写）が必要ですので、申告時期まで大切に保存してください。

公益財団法人肥後医育振興会
寄　附　申　込　書

申込金額　　円

「第59回日本医学教育学会学術大会」に関連する
公益目的事業会計に充てるものとして

上記のとおり申し込みます。

〒
住　所

氏　名

電話番号

メールアドレス

令和　　年　　月　　日

公益財団法人肥後医育振興会
理事長　松下修三　様

◆お申込み・お問合せ◆
第59回日本医学教育学会学術大会　運営事務局
FAX：096-373-9191　　E-mail:jsme59@higo.co.jp